

令和3年度事業報告

令和3年度は、新型コロナウイルスで始まり、新型コロナウイルスで終わった1年でした。市民の日常生活に感染予防を取り入れた新しい生活様式、行動様式では、「人が集まる、人を集める」ことが制限され、多くの市民の皆様に'場'と'機会'を提供することが叶わない状況となりました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当公社管理施設の臨時休館や自粛要請、大型イベントの中止や人数制限により利用者数や利用料収入の激減、総合体育館改修工事等で経営的にも大きな影響を受けました。

「新しい生活様式」に入り、長期間に渡る感染症対策と向き合うコロナ禍において感染症対策を徹底し、安全に留意しながら、市民の皆様に公園利用やスポーツ活動に親しむ環境を提供することが、当公社の使命であると認識しております。

市民の身近な公園・緑地は、住民生活に密着した施設であります。

幼児連れの母親が集まり、小学生が遊び、多くの人が休憩する場でもあり、憩いの場でもあります。

そうした中で、遊具などの体を動かせる空間の整備、緑の多い緑地においての芝生の緑化と景色の良い公園づくりのための樹木剪定、トイレが清潔に保たれ綺麗に、誰もが快適に利用できるように提供しました。

安全・安心を第一として維持管理の良い公園づくりに努めたところです。

スポーツ施設では、利用することで健康の保持・増進だけでなく、ストレス解消、自己免疫力を高めて感染症の予防にも役立ちます。また、自由ができなくなった今だからこそスポーツの大切さを身にしみている市民の方も多く、厳しい状況が続くなかにおいても、安全を確保した上で可能な限り施設の提供や教室を開催しました。

施設の老朽化に伴い、陸上競技場の2階スタンド塗装、多様化するニーズに対応して中城体育館の遮光カーテンの設置、B&G天瀬海洋センター及び陸上競技場のトイレの洋式化を行いました。

また、公共スポーツ施設としての公平性と柔軟性を兼ね備えた管理、関係団体との連携によるスポーツ振興や競技力向上を見据えた管理運営にも努めました。

日田市市民サービス公社のホームページに、利用方法などの詳細情報を掲載し、利用拡大につながる広報案内を行いました。